

教科	科目	単位数	学年	学科	区分	使用教科書
工業	デザイン技術	2	1	セラミック	必修	デザイン技術 海文堂

### 1. 学習の到達目標

デザイン及び陶磁器を愛好する心情を培い、心豊かな生活を創造していく意欲と態度を育てるため、1つには陶磁器への陶画が描けるように下絵付けの基礎を練習することにより進めていき、2つめとしてデザインの基礎として、色彩と平面構成などの造形の基礎に習熟し、技術の向上と理解をすすめます。

### 2. 学習の評価

評価の観点	関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解
評価の規準	下絵付や基礎デザインの知識と技術について関心をもち、意欲的に表現の創造活動に主体的に取り組むとともに、実践的な態度を身に付けている。	下絵付や基礎デザインを学ぶ上で、自ら考え、基礎的な知識と技術を活用して技術者として適切に判断し、表現する創造的な能力を身に付けている。	下絵付では線描の技術、濃みの技術を、基礎デザインでは色彩計画の技術を身に付け、ものづくりを合理的に計画し、その技術を適切に活用している。	下絵付や基礎デザインの基礎的な知識を身に付け、感性や想像力を働かせ、陶磁器の伝統的加飾のよさや美しさなどを感じ取り、味わい、理解することができる。
評価の方法	授業態度、課題、制作品などの提出物の状況などを総合的に判断して評価します。			

### 3. 教科からのメッセージ

デザイン技術は、陶磁器をデザインする上で必要な知識や技術を、課題を通して体感的に学ぶ授業です。

対象物をデッサンしたり、グレースケールの作成、グラデーションの着色、カラーサークルの作成など実際にデザイン用具を使って作品を仕上げます。

陶磁器への陶画の単元では、下絵具や陶画筆を使って、線書き、濃みなどの訓練を行い、下絵付けをします。作品は焼成しますので、課題をこなすごとに腕前が上達したと実感できるようにがんばってもらえればと思います。

年間指導計画 科目名 デザイン技術 2単位 1学年

目	デザイン技術に関する知識と技術を習得させ、実際に創造し応用する能力と態度を育てる。	
月	学習項目	主な学習内容
4	オリエンテーション 平面(皿)への下絵付け	<ul style="list-style-type: none"> <li>・皿の芯だし練習</li> <li>・線描き(すじ車使用)</li> </ul>
5		<ul style="list-style-type: none"> <li>・下絵付け用具使用方法 (筆、呉須、糊材、乳鉢類)</li> <li>・呉須の濃度調整</li> </ul>
6		<ul style="list-style-type: none"> <li>・線描き習熟指導</li> </ul>
7	地紋の作図	<ul style="list-style-type: none"> <li>・伝統的地紋の作図</li> </ul>
9		<p>中立ち紙を使用した絵付け 伝統地紋を描く (和紙染め) (格子文様) (青海波)</p>
10	平面構成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・オリエンテーション</li> <li>・グレースケール(鉛筆) 鉛筆を使った濃淡の表現方法</li> <li>・グレースケール(ポスターカラー)</li> </ul>
11		<ul style="list-style-type: none"> <li>・色彩学習</li> </ul>
12		<ul style="list-style-type: none"> <li>・立体構成 摸刻 立体の基礎知識</li> </ul>
1		<ul style="list-style-type: none"> <li>・その他の知識 皿や壺などの基本形態の学習</li> </ul>
2		